

第7回横川ダムモニタリング部会を開催します。

横川ダムモニタリング部会は、横川ダムの環境に関するモニタリング調査計画の作成又は変更及びその調査結果の分析・評価について、学識経験者の助言等を頂くことを目的として、平成18年度から開催しています。

部会は、これまでに6回開催し、ダム完成までの環境保全の取り組み、ダムの供用等に伴う環境への影響・対策について、検討結果を取りまとめてきました。

今回の第7回モニタリング部会では、ダムの運用が開始されてから4年目のモニタリング調査結果を報告するとともに、これまで実施したモニタリング調査結果を総括し、その評価について審議いただくものです。

●日 時 平成23年12月19日（月）
13:00～15:00

●開催場所 羽越河川国道事務所
横川ダム管理支所
山形県西置賜郡小国町綱木箱口736
TEL 0238-65-2363

●議事内容 ・モニタリング調査の総括
・次年度以降の環境調査

●留意事項について

- ・報道関係者は、ネームプレート等の着用をお願いします。
- ・会場入り口において、受付をお願いします。詳細は別紙をご確認ください。



同時発表記者クラブ

山形県政記者クラブ
米沢記者倶楽部
山形新聞社 長井支社
新潟日報社 村上支局
村上新聞社
いわふね新聞社

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
副所長 大井 孝輝
TEL : 0254-62-3211(代)

横川ダムモニタリング部会でのこれまでの検討内容

第1回部会（平成18年10月）

- ・横川ダム事業の経過とこれまでの環境調査結果の概要

第2回部会（平成19年2月）

- ・横川ダム湛水後の環境モニタリング計画の検討

第3回部会（平成20年2月）

- ・H19年度（試験湛水前）の調査結果
- ・H20年度以降の環境モニタリング計画
- ・環境レポート（環境保全への取り組みの概要、ダム供用等に伴う環境影響・対策）の検討

第4回部会（平成21年1月）

- ・H20年度（試験湛水後）の調査結果
- ・H21年度以降の環境モニタリング計画

第5回部会（平成22年2月）

- ・H21年度のモニタリング調査結果
- ・H22年度以降の環境モニタリング計画

第6回部会（平成23年1月）

- ・H22年度のモニタリング調査結果
- ・H23年度以降の環境モニタリング計画

第7回横川ダムモニタリング部会

日時 : 平成23年12月19日(月)
13:00~15:00

場所 : 羽越河川国道事務所 横川ダム管理支所

議事次第(案)

1. 開 会
2. 挨 拶
3. 議 事
 - ・モニタリング調査の総括
 - ・次年度以降の環境調査
4. 閉 会

《参考》

委員名簿

◆委員

- 大津 高 【山形大学 名誉教授】
- 奥山 武夫 【山形県立博物館 専門嘱託】
- 佐藤 良次 【越佐昆虫同好会】
- 本間 義治 【新潟大学 名誉教授】
- 三沢 眞一 【新潟大学 教授】
- 吉野 智雄 【元上山市図書館長】

◆事務局

国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所

「第7回横川ダムモニタリング部会」 取材についてのお願い

(取材)

- 1) 会議を取材しようとする者は、会議場に入室する前に受付において「報道関係者受付簿」に必要事項を記入して下さい。
- 2) 報道関係者は、会議場内において次の事項を遵守して下さい。
 - ①報道関係者の方はあらかじめ用意された席で取材願います。
 - ②会議では貴重種等の情報もあることから、ビデオ・カメラ等の撮影は、部会長挨拶までの間とさせていただきます。

(公開・公表)

- 3) 部会は原則公開としておりますが審議内容および資料公表等の取り扱いについては、以下のとおりお願いいたします。
 - ①本部会では、貴重種の生息場所が特定できるような事項について審議することがありますが、これらは報道内容に含まないように配慮をお願いします。
 - ②希少動植物の保護の観点から委員と報道関係者の資料は異なるものを配布する場合があります。
 - ③審議中発言された委員の個人名は報道しないよう配慮をお願いします。
 - ④会議の進行を妨げる行為があった場合には、退場していただく場合があります。